

「きっと今があるから、未来が楽しくなると信じています！」

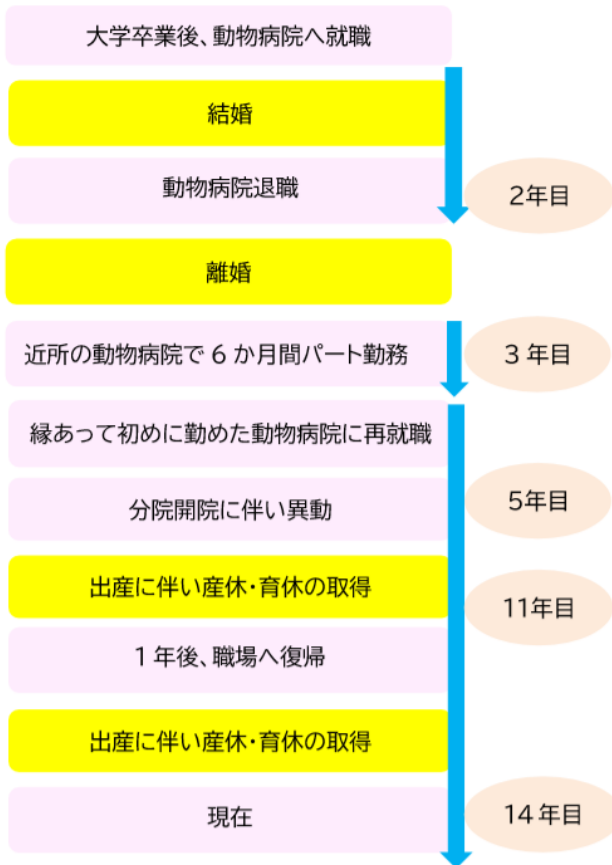
子供の成長と共に、細く長くキャリアを歩む



【いつかは訪れる「ライフステージによる環境の変化」】

●動物看護師 14年目。九州の動物病院で働く「まりるさん」の経験談をもとに、ライフステージの変化に合わせた「キャリアの積み方」について考えていきましょう！

Q14 年間の歩み(まりるさんの場合)



Q. 仕事の中で特に頑張ってきたことは？

「就職して副院長からすすめられたパピークラスを頑張ってきました。出産後はアシスタントとして後輩が行うパピークラスをアシスト。今は子育て中なので、がっつりはできないのですが、落ち着いてきたら、またパピークラスについての勉強と開催を再開しようと思っています。」



まりるさんは14年というキャリアの中で、結婚、出産といったライフステージの変化に合わせた働き方を、選択されています。

職場の福利厚生が整っていることは、特に女性にとっては長くその場所で働くためにとても重要で、出産後も安心して育児と仕事を両立することができます。また、待遇面だけに頼らず、まりるさんのような自身の強みを活かすスタッフ教育やパピークラスの実践をすることで職場への貢献は、仕事のやりがいに繋がるだけでなく、周りから必要とされる存在になることにも繋がります。

Q 好きな仕事を続ける為に必要なことや、大切だと思うことはありますか？

モチベーションを維持すること！ 院内の人間関係を大事にすること！！

動物看護師としてモチベーションを維持する上で、外部の看護師さんとの交流は大事にしています。過去に院内で浮いていた時期がありました。そこで、動物看護師のセミナーや座談会に積極的に参加しモチベーションを維持していました。今も、セミナーには参加して、セミナーあとの懇親会ではいろいろな動物看護師さんとお話することが楽しいです。

Q.過去の記憶に残るエピソードはなんですか？

「かわいがってた入院のわんちゃんがいました。

(シーザー、前十字整復手術をするが歩けず、リハビリなどして思い入れがあったわんこ) 退院後、飼い主さんがお年寄りで近くにできた悪徳なペットショップのアドバイスにより、新しいシーザーを買わされ、安楽死になってしまい。。勤務して1年だったこともあり、すごく落ち込みました。このようなことが二度と起こらないように飼い主さんともしっかりお話することにしています。このことは今でも忘れることができません。

ちなみに、勤務して1年ですごく落ち込んでいた時に先輩看護師さんや院長先生がご飯に連れて行ってくれたことが印象に残っています。」



Q 今後の目標や展望を教えてください！

「小さい子どもがいる中で、残業が思うようにできない、勉強会に行けないなど独身時代とは違う環境でストレスが溜まります。

しかし、夫も子育てに協力してくれるし仕事の面でも協力してくれるのでとても助かっています。子供が大きくなって一緒に勉強の時間を設け、国家資格の勉強など楽しみがあるのも事実です。今は仕事と子育てと大変ですが、きっと今があるから未来が楽しくなると信じて頑張ろうと思います！！

まりるさんの事例から考えてみよう！

ライフステージによる環境の変化は誰にでも起こりえることで、仕事を休まざるを得ない日があったり、思うように仕事が出来ず、仕事自体を辞めるべきか続けるべきか、といった選択に迫られることもあります。また、休職期間が長くなると以前のような働き方が出来るようになるまで時間もかかるものです。

とは言え、人生において仕事とプライベートはどちらも大切です。優先順位を明確にし、その時の自分の環境に合わせた働き方を考え、見つけていきましょう！

未来、どんな姿でありたいですか？

時に立ち止まって、ゆっくり、前に進んでいけば、必ずゴールが見えてくるはずですよ☆